

# 普通救命講習に参加

5月8日（月）9時から、コミュニティセンターにて、豊田市消防本部の職員さんによる普通救命講習があり、コミュニティセンターの職員も参加してまいりました。

救命が必要なかたを発見後、救急車が現場到着するまでに行う応急手当を、実技演習を交えて教えていただき、参加者全員が心肺蘇生法やAEDの使用法を習得することが出来ました。

また救命作業については、その場で1人だけで対応しようとするのではなく、周りにも声をかけ、より多くの人に協力してもらい対応することの大切さを学びました。



① DVDで救命模擬映像を見て、救命措置のイメージをつかみます。

② 講習用の人形を使って胸骨圧迫、人工呼吸等の心肺蘇生法の具体的な手順を学びます。



③ 講習用装置を使ってAEDの使用法を学びます。

④ 何よりも大切なのは、救急車が到着するまで、倒れているかたの意識が戻らない限り、胸骨圧迫を続ける事。実際、胸骨圧迫を続けていたほうが生存確率はより高くなるそうです。

